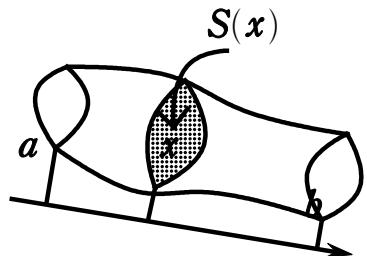


## (2) 体積

## ① 定積分と体積

面積を区分求積法によって 定積分で表した。同様に 立体の体積も区分求積法を用いて定積分で表すこととする。

立体が  $x$  軸に垂直な2つの平面で切ったときの  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a, b$  として  $a \leq x \leq b$  を満たす  $x$  座標が  $x$  である  $x$  軸に垂直な平面で切り取られた断面の断面積を  $S(x)$  とおく。



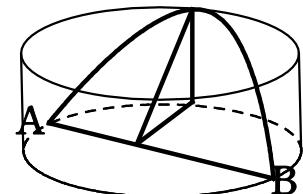
$$\text{体積 } V = \int_a^b S(x) dx$$

例題 底面の半径  $a$  高さも  $a$  である直円柱がある。

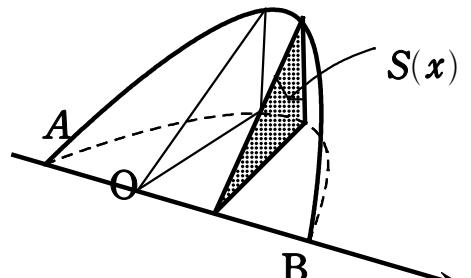
この底面の直径を含み底面と  $45^\circ$  の傾きを成す

平面でこの直円柱を2つの立体の分ける。

小さい方の立体の体積を求めよ。



解答 底面の中心をO 直径ABを  $x$  軸にとると  
線分OB上に  $x$  座標が  $x$  で  $x$  軸に垂直な  
平面で切り取った断面は  $45^\circ$  の直角二等辺  
三角形であるから その断面積  $S(x)$  は



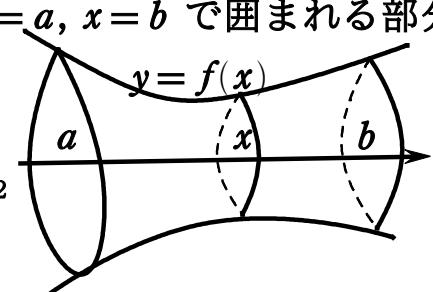
$$S(x) = \frac{1}{2} \times \sqrt{a^2 - x^2} \times \sqrt{a^2 - x^2}$$

$$= \frac{1}{2}(a^2 - x^2)$$

$$\text{求める体積 } V = 2 \int_0^a S(x) dx = \int_0^a (a^2 - x^2) dx = \frac{2}{3} a^3$$

## ② 回転体の体積

$a < b$  のとき曲線  $y = f(x)$  を  $x$  軸および2直線  $x = a, x = b$  で囲まれる部分を  $x$  軸の周りに1回転させてできる立体の体積を  $V$  とする。点  $(x, y)$  を通り  $x$  軸に垂直な平面で切り取った断面は円でその面積  $S(x) = \pi[f(x)]^2$



$$\text{よって 回転体の体積 } V = \pi \int_a^b [f(x)]^2 dx$$

## 例題 ドウナツ型の体積

$0 < r < b$  とする。円  $(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2$  を  $x$  軸の周りに1回転させてできる立体の体積  $V$  を求めよ。

解答 中心  $(a, b)$  半径  $r$  の円を  $x$  軸方向に  $(-a)$  だけ平行移動した円  $x^2 + (y-b)^2 = r^2$  を  $x$  軸の周りに1回転させてできる立体の体積と等しいことに着目。  $x^2 + (y-b)^2 = r^2$  を  $y$  について解くと  $y-b = \pm\sqrt{r^2-x^2}$  より  $y = b \pm \sqrt{r^2-x^2}$

直線  $y=b$  の上側にある半円  $y=b+\sqrt{r^2-x^2}$  と  $x$  軸 さらに 2直線  $x=-r, x=r$  で囲まれた部分を  $x$  軸の周りに1回転させてできる立体の体積  $V_1$  直線  $y=b$  の下側にある半円  $y=b-\sqrt{r^2-x^2}$  と  $x$  軸 さらに 2直線  $x=-r, x=r$  で囲まれた部分を  $x$  軸の周りに1回転させてできる立体の体積  $V_2$  求める ドウナツ型の体積  $V = V_1 - V_2$  である。

$$\begin{aligned} \text{定積分を用いて } V &= \pi \int_{-r}^r (b + \sqrt{r^2 - x^2})^2 dx - \pi \int_{-r}^r (b - \sqrt{r^2 - x^2})^2 dx \\ &= \pi \int_{-r}^r \{(b + \sqrt{r^2 - x^2})^2 - (b - \sqrt{r^2 - x^2})^2\} dx \\ &= \pi \int_{-r}^r \{(b^2 + 2b\sqrt{r^2 - x^2} + r^2 - x^2) - (b^2 - 2b\sqrt{r^2 - x^2} + r^2 - x^2)\} dx \\ &= 4\pi b \int_{-r}^r \sqrt{r^2 - x^2} dx = 4\pi b \times \frac{\pi r^2}{2} = 2\pi^2 b r^2 \end{aligned}$$

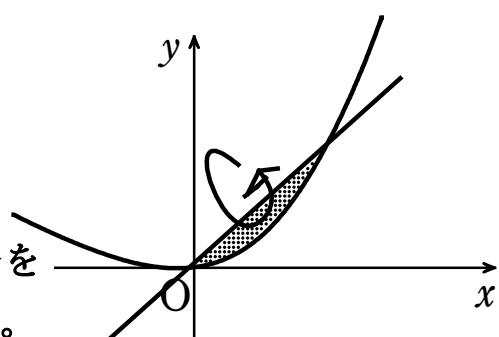
## 注意 ドウナツ型の回転体の体積

$$\pi \int_a^b \{f(x) - g(x)\}^2 dx \text{ ではなくて } \pi \int_a^b [\{f(x)\}^2 - \{g(x)\}^2] dx \text{ ですよ}$$

## ③ 一般の回転体の体積

空間における直線  $l$  の周りの回転体の体積の求め方は 直線  $l$  に垂直な平面で切りとった切口の断面積の定積分で求める。

例題 放物線  $y=x^2$  と直線  $y=x$  で囲まれた部分を直線  $l$  の周りに1回転できる立体の体積を求めよ。



解答 放物線と直線の交点を原点O A(1, 1)

とおく。

$0 \leq x \leq 1$  とし 放物線上の点P( $x, x^2$ ) から直線  $x - y = 0$  に垂直に下した垂線PHの長さ

$$h = \frac{|x - x^2|}{\sqrt{2}} = \frac{x - x^2}{\sqrt{2}}$$

ここで  $OH = t$  とおく。従って この回転体

$$\text{の体積 } V = \pi \int_0^{\sqrt{2}} h^2 dt$$

$$= \pi \int_0^{\sqrt{2}} \frac{(x - x^2)^2}{2} dt$$

変数  $x$  と  $t$  の関係式が欲しい。

$$h^2 = PH^2 \text{ より } \frac{(x - x^2)^2}{2} = \left(x - \frac{t}{\sqrt{2}}\right)^2 + \left(x^2 - \frac{t}{\sqrt{2}}\right)^2$$

この式に着目して 変形したが うまくいかん！

悩む 教科書参照

直角二等辺三角形PQHに着目して  $QH = QP$

$$\frac{t}{\sqrt{2}} - x^2 = x - \frac{t}{\sqrt{2}} \text{ より } \sqrt{2}t = x^2 + x \quad \text{微分} \quad \sqrt{2}dt = (2x+1)dx$$

$$t=0 \text{ のとき } x=0 \quad t=\sqrt{2} \text{ のとき } x=1$$

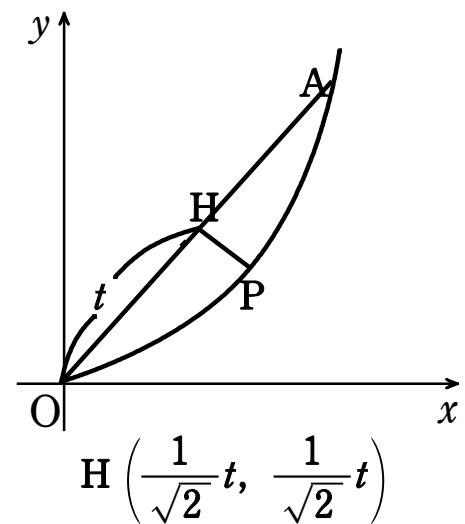
$$\text{従って } V = \pi \int_0^1 \frac{(x - x^2)^2}{2} \cdot \frac{2x+1}{\sqrt{2}} dx$$

$$= \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \int_0^1 x^2(1-x)^2(2x+1)dx$$

$$= \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \int_0^1 (x^2 - 3x^4 + 2x^5)dx$$

$$= \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \left[ \frac{x^3}{3} - \frac{3x^5}{5} + \frac{x^6}{3} \right]_0^1 = \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \left( \frac{1}{3} - \frac{3}{5} + \frac{1}{3} \right)$$

$$= \frac{\sqrt{2}}{60}\pi$$



P( $x, x^2$ )

